



新春のご挨拶

(公社)荒川法人会長

大久保 俊男

新年明けましておめでとうございます。

平成27年の年頭に当たり謹んでお祝いのご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、お健やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、荒川法人会に対し東京国税局をはじめ荒川税務署から適切なご指導ご鞭撻を賜り心から感謝申し上げます。また六水会（荒川税務六団体協議会）をはじめ関係諸団体よりご支援ご協力を賜りましたことを重ねて御礼申し上げます。

さて、昨年は誰もが想定外の12月14日の衆議院解散総選挙。そして消費税率10%は、軽減税率と同時の29年4月に延期する。「アベノミクス」効果によりデフレ脱却、景気は確実に回復している！と言われるものの昨年4月に消費税率を8%に引き上げた分にはまだまだ追いついていない。地域経済は雇用の担い手である私たち中小企業には未だその効果は実感するまでには至っていません。

特に法人実効税率を欧州アジア主要国並みの20%台に引き下げ、本格的な事業承継税制を確立し、地域経済を支える中小企業への配慮を願ってやまないところです。

私ども荒川法人会はお陰様で本年度は創立65周年の記念の年でもあります。

長い歴史を持つ団体として引き続き、正しい税知識の普及、納税意識の向上につとめ、地域社会に貢献してまいりたいと考えております。「公益社団法人」に移行してはや2年目になり、新しい制度のもと積極的に公益事業活動をどう果たしていくべきかを常に念頭に置き、会員向け事業の充実はもとより、「健全な経営、正しい納税」を柱に活動してまいります。

今年の干支は「未」です。「未」は性質が穏やかで協調性に富み、発展性の要素を多く持っているといわれています。我々、荒川法人会も継続的に発展していくためには「次世代につなぐ法人会」を考えていかなければなりません。そのためには、組織基盤をより一層堅固なものとし、公益社団法人として納税協力団体の誇りを持って、諸活動の充実に努め、地域社会に貢献し、社会の付託に応えられるよう努力して参りたいと存じます。

結びになりますが、会員各社のご事業のご繁栄と会員の皆様のご健勝をお祈りしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

荒川税務署長

下重 典靖

あけましておめでとうございます。

年頭に当たり、公益社団法人荒川法人会の皆様へ謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、大久保会長はじめ役員ならびに会員の皆様方には、法人会活動を通じまして税務行政全般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、様々な講演会、各種説明会・研修会の開催に加え、女性部会の「いちごプロジェクト」や「あらかわ福祉まつり」でのフリーマーケット、区内の小学校における青年部会の「税金ジュニアスクール」、さらにはタックスミュージカル「命の輝き」の開催など、租税教育活動や税知識の普及、ならびに納税道義の高揚等に積極的に取り組まれております。

このような法人会活動に対する皆様の真摯な取り組みと熱意に対し、改めて敬意を表しますとともに、本年も引き続き地域に密着した社会貢献活動を活発に展開されることをご期待申し上げます。

ところで、税務行政を取り巻く環境は、経済社会の変化に加え、定員削減など大変厳しい状況にあり、取り組む課題も年々増加しております。このような中、私ども税務行政に携わる者としていたしましては、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の使命を達成するために、様々な取組を行っておりますが、特にe-Taxにつきましても、納税者利便の向上を図るとともに事務の効率化を推進するため 国税庁を挙げて、その利用促進に取り組んでいるところであります。

また、昨年4月から施行された消費税率の引き上げを含む改正消費税法については、引き続き納税者の皆様自らが適正な申告・納税ができるよう相談等の各種施策に取組んでまいります。更に、この1月から、相続税の基礎控除が引き下げられたことに伴い、相続税に係る納税義務者数の増加が見込まれるほか、納税者からの相談も大幅に増加すると予想されることから、相談体制の整備や広報の充実等に努めてまいります。

さて、間もなく平成26年分の所得税等の確定申告の時期を迎えます。

会員の皆様におかれましては、法人税の確定申告のみならず、従業員の皆様の確定申告に際しまして是非、e-TAXをご利用いただけますよう周知方お願い申し上げます。また、荒川税務六団体協議会が推奨する「納税専用定期積金」+「TAXローン」もご活用いただけますよう重ねてお願い申し上げます。

本年は未年、「未」の文字は木の枝葉の茂った様を表していると言われております。新たな年が貴会ならびに会員の皆様にとりまして、実り多き年となりますよう、心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

